

居宅介護（予防）福祉用具購入費支給申請書（償還払い）

記入例②

フリガナ	ナカガワ ハナコ	保険者番号			4						
被保険者氏名	那珂川 花子	被保険者番号	0	0	0	0	x	x	x	x	x
生年月日	明・大昭 7年10月 1日	性別	男	・	女	介護度	介1				
住所	〒811-1299 那珂川市西隈1丁目1番1号										
	電話番号 092-953-2211										
福祉用具種目 (福祉用具品目及び商品名)	製造業者名及び販売事業者名	購入予定金額			購入予定日						
入浴補助用具 浴槽内イス〇〇ー××	那珂川化成(株) かわせみ販売	15,000円			令和1年12月10日						

ここに、当該福祉用具が必要となる①原因傷病等、②それに起因する身体状況、③福祉用具を導入することにより見込まれる改善点を明記してください(※福祉用具の種目の目的を含む)。

専門相談員等
意見欄

専門相談員等氏名

資格等

ケアマネ等もしくは
福祉用具専門相談員

入院による廃用にて下肢筋力の低下があり、低い位置からの立ち座りができます、設置済の手すりなしでの移動では、床への負担が大きい。また、浴槽が〇〇cmと深く、跨ぎにおいても浴槽内に入ることで、安全な動作と安全性を獲得できる。浴槽内イスを利用することで、自宅で、ながら自立した入浴をすることが出来るようになる。

記入は不要です

り、関係書類を添えて福祉用具購入費の支給を申請し、当該申請に基づく福祉用具購入に関する権限を下記の者に委任します。なお、記載内容に変更が生じた場合は、この申請書を取り消し、新たに申請を行うことを誓約します。

年月日

住所 那珂川市西隈1丁目1番1号

申請者

被保険者氏名 那珂川 花子

電話番号 092-953-2211

※本人もしくは家族等の自筆であること。

なお、居宅介護（予防）福祉用具購入費は下記の口座に振り込んでください。

振込先口座	なかがわ	銀行 農協	本店 支店 出張所	種目		口座番号					
				1 普通預金	2 当座預金	3 その他	○	×	△	□	◇
	金融機関コード	店舗コード									
	フリガナ	ナカガワ ハナコ									
口座名義人	那珂川 花子										

年月日

記入は不要です

住所 那珂川市大字安徳 702 番地1

委任を受けた者

事業所名 かわせみ販売

電話番号 092-953-4563

居宅介護支援事業所等
確認欄

支援事業者等名称

ケアマネジャー等氏名(自筆)

南畠ケアプラン

南畠 太郎

事業者の紹介

ガイドブック等により、販売事業者を(3)社紹介した。

注意

- この申請書と、見積書及び福祉用具のパンフレット等、当該福祉用具を位置づけたケアプランがある場合はそのケアプランを添付してください。
- 「専門相談員等意見欄」については、個々の用具ごとに記載してください。
- 購入後には、領収書を提出してください。

ケアマネ等もしくは
福祉用具専門相談員

(予防) 特定福祉用具販売の提供が必要な理由の詳細について

作成者	所属事務所名等	かわせみ販売		作成日	R 4. 12. 2
	資格等	福祉用具専門相談員	氏名	安徳 太郎	電話番号 092-953-4563

<基本情報>

利用者	被保険者番号	0 0 0 0 X X X X X 年齢	●歳	生年月日	S 7 年 10 月 1 日
	被保険者氏名	那珂川 花子		要介護認定	要支援 1 · 2 要介護 1 · 2 · 3 · 4 · 5

<総合的状況>

利用者の身体状況	既往症等 : 高血圧、骨粗鬆症 肺炎で R4. 11. 20 ~ R4. 11. 28 まで入院	: 身長 148 cm : 体重 40 kg	
	困難を感じる具体的状況 年齢による下肢筋力の衰えはあったが、肺炎による入院をきっかけに、かなりの進行が見られる。定位位置からの立ち座りにおいて、動作の困難さと不安定さが顕著である。骨粗鬆症の治療中でもあり、転倒などが骨折につながるリスクは大きい。		
介護状況		介護者の状況 独居であり、家族等から日常的な支援は望めない。	
		困難を感じる住宅の状況 便座の高さ () cm : 風呂桶の高さ/内側 (○○) cm ・ 外側 (○○) cm : () の段差 () cm その他具体的に 浴室に手すりはない。現在は、浴槽の縁や蛇口につかり立ち上がっている。 洗い場には、亡夫が購入したシャワーチェアがあり、問題なく使用している。	
		福祉用具購入の有無 なし・あり (品目 :) 福祉用具貸与の有無 なし・あり (品目 : たちアップ／寝室) 住宅改修の有無 なし・あり (品目 :)	
その他困難がある状況	通所介護の利用はあるが、一人での入浴にこだわりあり自宅での入浴の継続を希望されている。通所事業所において専門職による機能訓練を受けているが、年齢から大きな回復は望めないと聞き取っている。		

「総合的状況」を踏まえて、改善しようとしている生活動作・福祉用具の種類・期待される効果等を具体的に記入してください。

改善をしようとしている生活動作	□ () から () までの移動・出入	□ その他
	□ 立ち座り (便器から・洗い場・浴槽内・上がり框・)	浴槽内側が深くなつておる、身長が低いため、浴槽の跨ぎにおいても、浴槽内椅子を使用することで、動作の容易性と安全性を確保することができる。
	□ 姿勢保持 (排泄時・洗い場・浴槽内・)	
	□ 昇降 ()	
	□ 車いす・装具等、履物の脱着	
	□ 後始末	

利用を考えている福祉用具	□ 腰掛便座	□ 入浴補助用具	□ スロープ	□ 簡易浴槽
	・ 据置式便器	・ 入浴用椅子	□ 歩行器	□ 移動用リフトのつり具
	・ 補高便座	・ 浴槽用手すり	□ 歩行補助つえ	□ 自動排泄処理装置の交換可能部品
	・ 立ち上がり補助便座	・ 浴槽内椅子		□ 排泄予測支援機器
	・ ポータブルトイレ	・ 入浴台		
		・ 浴室内すのこ		
		・ 浴槽内すのこ		
		・ 入浴用介助用ベルト		

期待される効果	□ できなかった () をできるようにする	□ その他
	□ 転倒等の防止、安全の確保	福祉用具を使用することで、自宅において、安全に、また身体への負担を軽減しながら入浴における自立を継続することができる
	□ 動作の容易性の確保	
	□ 利用者の精神的負担や不安の軽減	
	□ 介護者の負担の軽減	

紹介の状況

商品の紹介	カタログ等により、同種の福祉用具をメーカー別・仕様別に (2) 機種を紹介した。
-------	--------------------------------------------